

福祉社会を科学する

大分大学大学院 福祉社会科学研究所

幅広い分野から12名の学生募集

信頼される専門職をめざして
一歩を踏み出すために

Skill up

働きながら
学ぶ人を
応援します

『福祉社会科学』という新たな学問領域の構築と福祉社会の担い手となる人材の育成をめざす!



福祉社会科学研究科長
相澤 仁

本研究科は、『福祉社会科学』という理念の下で深い人間理解を基礎に置きつつ、国家・地域社会・NPO・企業などが福祉社会で果たす役割を、社会福祉学に限らず法学や経済学など多角的・総合的な視点から研究する国立大学としてははじめての研究科(修士課程)です。少子高齢化はもとより、地域社会の変化、家族機能の縮小、雇用状況の変容、ライフスタイルの変化等により福祉社会は多くの課題に直面しています。

本研究科では、これらの課題解決を目指すための教育研究を多様なスタッフで行うことによって、福祉社会の担い手となる人材の育成に努めています。様々な立場から福祉社会に関心をもつ方々が本研究科で学ばれることを願っています。

多様な研究分野の教授陣によるきめ細やかな指導体制

多角的な視野の育成

- 社会福祉学・法学・社会学・経済学・経営学・教育学などの社会科学の知識と視点で福祉社会を研究する。
- 最前線の研究や実践を学ぶ講義科目、国際交流が充実。

研究方法を一から学ぶ

- 調査研究方法、社会福祉の基礎によって研究の基礎を固める。
- 1年次後期から演習によって学びの集大成としての修士論文執筆をサポート。

福祉調査研究方法論等の基礎科目

マクロ領域

社会福祉の法や政策に関する研究
(社会政策特論等)

メゾ領域

地域福祉や運営に関する研究
(コミュニティソーシャルワーク特論等)

ミクロ領域

個人や家族に対する援助に関する研究
(医療ソーシャルワーク特論等)

福祉研究の最前線



自治体福祉行政の現在

マクロからミクロまで
幅広い領域を学びます

福祉社会科学演習
修士論文執筆のための演習

福祉と関わる多様な分野で活躍する 高度な専門能力を備えた人材を養成します。

働きながら学ぶ人を応援します

Support 01

長期履修制度

社会人の学生には、2年間の学費で最大4年まで修業年限を延長する制度があります。

【授業料の納入例】(年度により変更がないと仮定した場合)

■標準修業年次(2年)

■入学時に申請し、4年間の長期履修学生として認められた場合の授業料年額

1年次	2年次	1年目	2年目	3年目	4年目
535,800円	535,800円	267,900円	267,900円	267,900円	267,900円
1,071,600円		1,071,600円÷4年= 267,900円(1年間の授業料)			

Support 02

昼夜開講

科目は昼夜開講制とし、夜間などにも授業を行います。必修科目は夜間に開講。

Support 03

附属図書館

平日は8時30分から22時まで(休業期間中は8時30分から19時まで)、土日祝日は10時から19時まで開館しています。

2単位の科目 6ヶ月で15回開講(または集中講義)

1単位の科目 6ヶ月で8回開講(または集中講義)

1年間でほとんどの単位を取得し、2年生は修論作成に専念				2年間で均等に単位取得をめざす人			
履修登録例		5限 16:30~18:00	6限 18:10~19:40	7限 19:50~21:20	6限 18:10~19:40		7限 19:50~21:20
前 期	月	市民参加と福祉社会特論	福祉社会科学概論		福祉社会科学概論	社会福祉の基礎(入門科目)	
	火		社会保障政策特論	社会政策特論			
	水		医療ソーシャルワーク特論	方法・原理ソーシャルワーク特論		方法・原理ソーシャルワーク特論	
	木		福祉調査研究方法論		福祉調査研究方法論		
	金			福祉公共ガバナンス特論			
後 期	月		福祉法制・権利擁護特論	精神保健ソーシャルワーク特論	6限		7限
	火		福祉社会科学課題研究		福祉社会科学課題研究		
	水		生活支援システム特論	障害者ソーシャルワーク特論			
	木		福祉社会科学演習I		福祉社会科学演習I		
	金		雇用政策・福祉労働特論		福祉サービスシステム特論		

修了のためには、原則2年以上在学し、30単位以上の修得と研究指導を受けたうえ、修士論文を作成し審査及び最終試験に合格することが必要です。

Student's VOICE

在学生の声



大学院生
鈴木 宏司

私は現在、大分市役所長寿福祉課に勤務しております。主に高齢者の認知症施策や高齢者虐待及び困難事案の相談支援業務に従事させて頂いています。

2025年には団塊の世代が後期高齢者となる「前人未到達社会」を控え、高齢者施策の展開も未曽有な様相を呈してきていると実感しているところです。

そのような中、ふと「自分の見立てや考え方は、本当にこれで良いのだろうか?」と自問自答する機会が増えてきました。その時期、福祉社会科学研究科の募集が目にとまり、答えを求めたいで入学しました。

福祉社会を個別の対人援助から、地域社会、国の制度・政策に至るまで幅広く科学的に学んでいく中で、求めていた思いや答えが言語化されていることに気づかせて頂いた時は、胸の悶えがとれたような喜びを感じました。本研究科ならではの魅力であると言えるのではないのでしょうか。

今後も、本研究科にて更なる探究心をもって学んでいきたいと思っています。

多様な人材育成のための入試制度 本研究科では、以下の入試制度を実施しています。

[専門科目] 社会福祉学・法学・社会学・経済学・経営学より1科目選択

- 推薦入試(学校・事業所) 口述試験
- 一般入試 専門科目・外国語・小論文・面接
- 社会人入試 専門科目・小論文・面接
- 社会人入試(シニア) 口述試験
- 外国人留学生入試 専門科目・作文・面接

出願資格について

短期大学、高等専門学校、専修学校の専門課程、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者も、個別の入試資格審査により、本学大学院への入学資格を認めることができます。
詳細は学生支援部入試課にお問い合わせください。

入学料 282,000円 **授業料** 535,800円(前期267,900円/後期分267,900円)

学びたい気持ちはあるけど経済的に…

経済的理由により入学料及び授業料の納付が困難で、かつ学業成績が優秀な学生には、入学料免除及び授業料免除の制度があります。さらに、大分大学入学料・授業料奨学融資制度、日本学生支援機構の奨学金の貸与制度があります。

詳細については、学生支援課にお問い合わせ願います。

独立行政法人日本学生支援機構 大学院生のための奨学金貸与制度(平成29年度実績)

平成29年度の入学者の貸与月額

- 第1種奨学金(無利息)…50,000円または88,000円
- 第2種奨学金(利息付)…50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円のいずれか

家計基準

本人の収入(定職、アルバイト、父母等からの給付、奨学金、その他の収入により本人が1年間に得た金額)と配偶者の定職収入の金額の合計額が、下記の金額以下の時選考の対象となります。
(定職収入が給与所得以外の場合は、収入金額から必要経費を控除した額)

収入基準額

- 第1種奨学金(無利息)…299万円
 - 第2種奨学金(利息付)…536万円
- (詳しくは独立行政法人日本学生支援機構のホームページでご確認ください)

本研究科に関する詳細については、ホームページをご覧ください。

<http://www.gsssa.oita-u.ac.jp/>

入試日程・シラバス・時間割・修士論文題目一覧・専任教員一覧など

大分大学大学院福祉社会科学部 研究科 〒870-1192 大分県大分市大字旦野原700番地

【総務・学務に関するお問い合わせ】Tel:097-554-7442 【入試に関するお問い合わせ】Tel:097-554-7006